

SDGs 観光の先進地スロベニアへ



「持続可能な観光」で取り組むべき5分野

ひとつの分野の目標達成が、次の分野へ派生していく「持続可能な観光」の5分野

UNWTOが提言した「持続可能な観光」で取り組むべき5分野は、それぞれがSDGsの17目標のいずれかの要素を備えており、それぞれの分野で目標達成すると、その効果が他の分野へ派生し始め、結果、「持続可能な観光」を継続的に構築していくという大きな特性を持ちます。



<研修旅行の目的>

南チロルで農業+観光を連携したレッド・ルースターの研修の後に、21世紀のキーワード SDGsの観光面で先進地となっているスロベニアを訪問し、地域発展のプロセスを作るヒントと教育プログラムの達成目標を設定の為ヒアリングすること。SDGsの観光に関して「8.9 2030年までに、雇用創出、地元の文化・製品の販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。」という項目を意識して、今後の活動に活かしていきます。

スロベニアでは取組みの団体をヒアリングするだけでなく、活動現場を視察します。

＜予定表＞

	月日	発着地／滞在地	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1	9/14 (土)	ミラノ 発 トリエステ 着 ブレッド湖 着	11:20 14:50 夕方	AZ- 1019/1365 専用車 (140km)	空路、ローマ経由でトリエステへ [所要/3時間00分、時差なし] 着後、スロベニアのブレッド湖へ移動 着後、ご当地民泊へ ＜ブレッド湖泊＞	朝-宿舎 昼- 夕-
2	9/15 (日)	ブレッド湖 滞 在	終日		スロベニアが誇る観光地で、インフラ整備の遅れを上手に活かして持続的な雇用を生む現場を視察します。 ＜ブレッド湖泊＞	朝-宿舎 昼- 夕-
3	9/16 (月)	ブレッド湖 リュブリアナ	午前 午前	専用車 (60km)	首都のリュブリアナへ移動 到着後、関係先訪問 * グリーンスキームを管理するスロベニア観光局で認証制度について * 運営会社の Good Place 社で、スロベニア・グリーンの進捗課題について ヒアリングと質疑応答 ＜リュブリアナ泊＞	朝-宿舎 昼- 夕-
4	9/17 (火)	リュブリアナ 発 ヘルシンキ 着 発	11:10 14:50 16:45	AY-1202便 AY-075便	空路、ヘルシンキへ [所要/2時間40分、時差1時間進む] 乗り継いで、空路、帰国の途へ [所要/9時間30分、時差6時間進む]	朝-宿舎 昼- 夕-機内
5	9/18 (水)	福 岡 着	08:15		着後、帰国手続き終了後、無事解散	朝-機内

発着時刻、及び交通機関等はやむを得ず変更になる場合があります。

航空会社略号紹介/A Y---フィンエアー、A Z---アリタリア航空

＜宿泊予定先＞ *宿泊はホテルではなくゲストハウスになります。

ブレッド湖-----ゲストハウス・コンパス <https://www.kompashotel.com/>

リュブリアナ -----スロベニア・ハウス・ヴィダ

<https://slovenian-house-vida-bed-breakfast-ljubljana.booked.jp/>

◆旅行代金 80,000円 (ミラノ発福岡空港着)

◆募集人員:12名 (最少催行人員:10名)

◆食事:行程表に記載された食事 (機内食を除く)

◆申込締切日:平成31年5月22日(水) (ただし定員になり次第、締め切ります。)

◆参加申込書に必要事項をご記入の上、スロベニアに参加の旨を余白にご記入ください。